

## 出穂期は平年より早まる見込み！

## 極早生・早生品種は幼穂を確認し、遅れずに穂肥を実施！

### 1 生育調査結果（6月30日現在）

コシヒカリ 草丈：並 茎数：やや少 葉数：並 葉色：並

品 種	草丈 (cm)		茎数 (本/m <sup>2</sup> )		葉数 (葉)		葉色 (SPAD)	
	本年	指標値比	本年	指標値比	本年	指標値差	本年	指標値差
こしいぶき	55	106%	517	94%	10.4	-0.1	40.9	+2.9
コシヒカリ	56	102%	445	93%	10.0	+0.3	38.1	-0.9
新之助	48	117%	592	108%	10.2	+0.2	39.5	+1.5

調査点数：こしいぶき 5、コシヒカリ 13（分施・一発含）、新之助 4（JA、普及センター調査）  
指標値：コシヒカリは分施体系の数値、こしいぶき・新之助は分施（化学肥料）体系の数値

### 2 今後の天気（6月27日～7月26日：新潟地方气象台6月25日発表）

向こう1か月の平均気温は、高い確率50%。平年通り曇りや雨の日が多い見込み。  
降水量は、平年より少ない確率40%。日照時間は、平年並の確率が40%。

### 3 栽培管理のポイント

#### (1) 出穂予想と穂肥施用の時期・窒素量のめやす

品 種	予想 出穂期	穂肥1回目			穂肥2回目			
		出穂前 日数	施用時期	窒素成分 (kg/10a)	出穂前 日数	施用時 期	窒素成分 (kg/10a)	
極 早 生 ・ 早 生	なつひめ	7月16日	25～23	6/21～6/23	2.0	14	7/2	1.0～2.0
	新潟次郎	7月16日	25～23	6/21～6/23	3.0	14	7/2	3.0
	五百万石	7月17日	20	6/27	0.5～1.0	12	7/5	0.5～1.0
	ゆきん子舞	7月20日	25～23	6/25～6/27	2.0～3.0	14	7/6	2.0～3.0
	こしいぶき	7月22日	23	6/29	1.0～1.5	14	7/8	1.0～1.5
中 生	コシヒカリ	8月1日	18～15	7/14～7/17	1.0～1.5	10	7/22	1.0～1.5

※田植時期や気温で出穂期は変わる。必ず幼穂長を確認して施用する

※施用時期や施肥量は、生育状況や葉色を確認して判断する

#### (2) 今後の水管理

- ・中干しは出穂1か月前をめどに終了し、間断かん水を行い、その後は飽水管理へ移行し、水分を切らすことなく、一方で根への酸素供給に努める。

#### (3) 病害虫対策

- ・高温傾向が予想されるため、斑点米カメムシ類の多発生に注意が必要。  
農道・畦畔の除草、水田内（ノビエ、イヌホタルイ）の雑草防除を徹底するとともに、適期の薬剤防除を実施する。
- ・6月以降いもち病の好適感染条件が断続的に出ており、コシヒカリ BL 以外の品種では病斑を確認したら防除を検討する。